

(様式第10号)

※申請者登録番号	
----------	--

秋田県特別栽培農産物栽培実績書（生産者別）

生 産 者				確認責任者記入欄		※検査員記入欄	
生産者番号		氏 名		責任者現地確認日		圃場検査年	
				責任者実績確認日		現地検査年月日	

生産ほ場 (所在地) (ほ場番号)	項 目	内 容	作業内容		使 用 資 材					特別栽培 期 間 前作の収穫後 から収穫まで
					施肥・土づくり等			病虫害・雑草防除		
			作業名	時期	資 材 名	注1 使用量	使用時期 (月日)	農 薬 名	使用時期 (月日)	
	農産物名									年 月 から 年 月
	作 型									
	注3 認 証 区 分									予想収量
										全収穫量
	栽培面積	a								10a当収量
航空防除実施 地域に該当か	看板設置 箇所数	箇所								
☐ 該 当 ☐ 非該当	種苗入手前の農薬処理 ☐ なし ☐ あり									全出荷量
10a当り苗箱 使用枚数 (水稻のみ)	※ありの場合農薬成分名記入 ・ ・ ・									10a出荷量
枚										

注1) 使用量の欄は、希釈倍率、重量比、1箱当たりの使用量を記入して下さい。

注2) 農産物、作型及び認証区分が異なる場合は、別葉として下さい。

注3) 認証区分 ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減

③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

(様式第10号別添) ～ 使用資材の内容

1. 農 薬 (種苗入手前の処理がある場合は、下記欄にも記入して下さい。)

農薬商品名・剤型	購入先 (TEL)	製造会社名 (TEL)	成分名	%	使用量 (10a当り)	使用時期	注使用目的
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
						月 日	
使用農薬数	種類	認証基準で定める成分回数	回以内	使用成分回数 計	回		

2. 肥料、土壌改良資材及び堆肥等 (育苗段階から記入して下さい。)

資 材 名	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使 用 量 /10a	使用時期 (月日)	窒素成分量 (kg/10a)	うち化学合成 窒素成分量 (kg/10a)	
			N P K		月 日			
			その他					
			N P K		月 日			
			その他					
			N P K		月 日			
			その他					
			N P K		月 日			
			その他					
			N P K		月 日			
			その他					
			認証基準で定める化学合成窒素量	kg/10a以内	化学合成窒素成分量 計			kg/10a

3. その他資材

資 材 名	購 入 先 (TEL)	製 造 会 社 名 (TEL)	成 分 %	使 用 量 /10a	使用時期 (月 日)	使用目的
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	
					月 日	

注) 1 及び 2 以外の目的で使用したもの。

4. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	原料使用量	製造方法	使 用 量 /10a	使用時期 (月 日)	使用目的
					月 日 ～ 月 日	
					月 日 ～ 月 日	
					月 日 ～ 月 日	

注 2) 資材は、前作の収穫終了後から使用したものを記載して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

秋田県特別栽培農産物認証票使用実績書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所

電 話 番 号

集 団 名

氏 名



※自筆またはメールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 16 条の規定により、次のとおり認証票の使用実績を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越数量

特別栽培期間 年 月 日 ~ 年 月 日

農産物名 (作型)	注) 認 証 区 分	使用した認証票の規格及び数量等 (枚)					
		認証票形態	シール			印刷	計
		規 格	大	中	小		
		前年産在庫数(a)					
		本年産購入数(b)					
		本年産使用数(c)					
		次年産への繰越数 ((a+b)-c)					
		前年産在庫数(a)					
		本年産購入数(b)					
		本年産使用数(c)					
		次年産への繰越数 ((a+b)-c)					

注) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

精 米 出 荷 ・ 販 売 実 績 書

[illegible]

注1) 玄米の認証区分、産地、品種、産年が異なるごとに別葉としてください。

注2) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用 ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用 ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減

※申請者登録番号	
----------	--

秋田県特別栽培農産物認証票使用実績報告書

令和 年 月 日

公益社団法人秋田県農業公社 理事長 様

〒

申請者 住 所
電 話 番 号
集 団 名
氏 名



※自筆またはメールで提出の場合は押印不要です。

秋田県特別栽培農産物認証業務規程第 2 0 条の規定により、次のとおり認証票の使用実績を報告します。

○ 規格別使用数量及び繰越数量

精 米 期 間 年 月 日 ～ 年 月 日							
農産物名 (作型)	注) 認 証 区 分	使用した認証票の規格及び数量等 (枚)					
		認証票形態	シール			印刷	計
		規 格	大	中	小		
		前年産在庫数(a)					
		本年産購入数(b)					
		本年産使用数(c)					
		次年産への繰越数 ((a+b)-c)					
		前年産在庫数(a)					
		本年産購入数(b)					
		本年産使用数(c)					
		次年産への繰越数 ((a+b)-c)					

注) 認証区分には、次のうち該当する番号を記入して下さい。

- ①農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料不使用
- ②農薬/節減対象農薬不使用・化学肥料5割以上減
- ③節減対象農薬5割以上減・化学肥料不使用
- ④節減対象農薬5割以上減・化学肥料5割以上減